

平成 29 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

静岡県

行 事 名 称	旧植松家住宅「文化財防火デー」火災予防訓練
実施期間・日時	平成 30 年 1 月 26 日（金） 15 時 30 分～16 時 30 分
実 施 場 所	旧植松家住宅
主 催 者	裾野市教育委員会

■実施内容

訓練の想定

旧植松家住宅から出火。管理人が火災発見により通報。下校中の裾野西中学校生徒が初期消火。

訓練の内容

中学生に屋外消火栓の取扱い説明、住宅内から火災が発生したと想定し、地元中学生による初期消火、と同時に管理人による通報訓練、消防署による放水訓練を実施。また、消火器訓練を実施。

参加者及び役割分担

中央公園管理人（1 名）：火災発見。初期消火の指示。見学者の避難誘導
 中学生（130 名のうち、代表 10 名）：屋外消火栓による初期消火
 消防署／消防本部：（10 名）：中学生への指導、消防ポンプ車からの放水
 市文化財保護審議会委員（6 名）：現地立ち合い
 市教育委員会（6 名）：全体統括

特に工夫した点

近くの中学校と連携し、中学 2 年生（基本的に学年全員）が参加した。
 旧植松家の放水訓練のあと、消防署監修のもと消火器と煙体験ハウスの訓練を行った。
 中学生に対し、文化財としての旧植松家住宅の説明／見学会を行った。

問題点・課題

その他

当市では文化財防火デーの訓練を、旧植松家住宅と須山浅間神社で毎年交互に開催している。

訓練風景

